

新型コロナウイルスに代表されるように予測困難な環境変化に対応しながら、医療・介護の充実、発展という法人理念の実現に向かうためには、職員一人一人の働きを組織として機能させていくことが必要となっています。また、資源の限られた地域ではより高い生産性を求められる点も加えて、組織の中で管理職が果たす役割は重要さを増しています。

そのような中、当法人では昨年からの管理職の協働に継続して取り組んでいます。

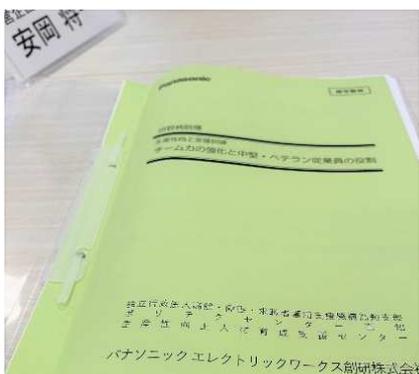
今回の研修はその一環として、ポリテクセンター高知の生産性向上訓練のオーダーメイドコースを活用し管理職 18 名で 6 時間受講しました。

会場はポリテクセンター高知の研修室をお借りし、講師としてパナソニックエレクトリックワークス創研株式会社の中村弘成氏をお招きしました。

内容は「和して同ぜず」という深いテーマに対して、個人、組織で仕事をする意味を考える事からスタートしました。後半は多くの場面で共通課題となるコミュニケーションスキルを演習形式で学びました。



18名の管理職が3チームに分かれてワーク形式で学びました。



コロナ禍で長期間会食や懇親を自粛しているということで、昼食は豪華にホテル日航高知旭ロイヤルのお弁当とデザートを準備しました。皆でわくわくしながら組み合わせを決めました。

二段弁当 春の彩り重



シェフの二段弁当 “MEAT三味重”



二段弁当 春の彩り重グレードアップ



国産牛ロース肉のステーキ弁当



マスカルポーネのムース 苺とラズベリーのソース

パティシェ・高山の“HATAKE” ティラミス

スティックチーズケーキ

景色を見ながら黙食。  
大変美味しくいただきました！



ロールプレイングでは白熱した一幕も



演習でなかなか上手くできない場面もあり、継続して学習と実地を繰り返す必要があることを実感できました。



後半のワークでは実際に対応に困るケースへの対応方法をグループでディスカッションし、講師と一緒に考える時間もありました。

最後に皆で記念撮影（撮影時のみマスクを外しました）



中村先生、有意義な研修をありがとうございました。

パナソニックの内山様、準備や調整をいただきありがとうございました。

ポリテクセンターの中田様、河合様、会場準備などありがとうございました。

出席者の皆さん日曜日にお疲れ様でした。皆で学び、話し合うことで、新しい一面を発見することができ、頼もしく、嬉しくもあり6時間が短く感じました。

今回所用や研修人数の制限のため出席できなかった管理職をはじめ、一緒に考えて行動できる仲間が少しずつでも増えていく、そんな取組みを継続していきたいと考えます。

（経営企画部 安岡）